社会基盤整備・防災対策特別委員会記録								
1 会議の日時	開 会 午後 1時00分 令和2年9月1日 閉 会 午後 1時30分							
2 会議の場所	議会西棟第1会議室							
3 出 席 者	委員長 猫田 孝 副委員長 野 島 征 夫 委員 藤 墳 守 川 上 哲 也 高 木 貴 行 長屋光征 若 井 敦 子 森 治 久 員 藤 本 恵 司 所 竜 也							
5 山 脪 有	執 行 別紙配席図のとおり 部							
4 事務局職員	係 長 市 川 圭 司 主 事 松 本 健 汰							

5 会議に付した案件									
件	名	審査の結果							
1. 令和2年度重点調査項目等に	こついて								
2. 参考人招致 「東海環状自動車道の整備 【参考人】 国土交通省中部地方 岐阜国道事務所 所									
3. その他									

6 議事録(要点筆記)

○猫田孝委員長

ただいまから、社会基盤整備・防災対策特別委員会を開会する。

本日の委員会は、当初6月議会で開催を予定していたが、大雨特別警報の発令により中止となったことから、改めて、本日開催するものである。

まず初めに、当委員会の運営については、委員会が所管する特定分野の中から、テーマを絞り込んだ うえで、正副委員長の主導のもと、昨年に引き続き、同じメンバーで調査検討を行っていきたいのでよ ろしくお願いしたい。

本日の議題はお手元の次第のとおりである。

まず、議題の1として、当委員会の本年度の重点調査項目については、配付資料のとおり、5月8日に開催された正副委員長会議において、「社会基盤整備・防災対策の推進に関すること」と決定されましたのでご承知願いたい。

また、今年度の調査項目であるが、昨年度は、「県庁舎再整備、県有施設の管理」、「産業を支える 広域ネットワークインフラの整備」、「生活を支え防災に資するインフラ整備・強靱化」の3本柱で調 査を行ってきたが、いずれのテーマも重要であり、また、調査も道半ばであるので、配付資料の「調査 項目(案)」とおり、昨年度に引き続き、3項目としてはどうかと考えるがいかがか。

(発言する者なし)

○猫田孝委員長

異議がないようなので、そのように決定する。

続いて、議題の2、参考人招致に移る。

本日は、「東海環状自動車道の整備について」をテーマとし、国土交通省中部地方整備局岐阜国道事 務所所長の粂野真一郎氏にご出席いただいた。

条野所長様におかれては、大変ご多忙のところ、お越しいただき、感謝申し上げたい。

質疑については、説明終了後にお願いする。

(粂野所長説明)

○猫田孝委員長

説明に感謝申し上げる。ただいまの説明に対して、何か質疑はないか。

○所竜也委員

東海環状自動車道山県 I C \sim 大野神戸 I C 間には、糸貫 I C 、岐阜 I C があり、令和 6 年度の開通見通しということであるが、仮に大野神戸 I C \sim 糸貫 I C が完成すれば、部分的に開通させることは可能か。

○国土交通省中部地方整備局岐阜国道事務所粂野所長

前倒し部分開通の要望があることは承知している。共同施行者であるネクスコと検討しており、少しでも早く開通できるよう取り組んでいきたい。

○猫田孝委員長

その他よろしいか。

(発言する者なし)

○猫田孝委員長

質問等も尽きたようなので、これをもって、本日の委員会を閉会する。 粂野様、本日は、ご多忙の中お越しいただき感謝申し上げたい。

社会基盤整備・防災対策特別委員会 配席図

令和2年9月1日(火) 議会西棟3階第1会議室

\bot								
出入口								
H								
	傍聴							
	席・							
	記							
	者席							
	/iff3							
	傍					道藤		
	聴					道路 全線建設 画道路課		
	席・							
	記者			富 総田 務	林 県 土	林 道 路		
	席			富 総 務 部 次 長	整 次備 長部	建 課設 長		
			0		908			
		所 委員			0	藤本委員		
		森(治)委員					î î	
	禾				0	若井委員		
							参	
出	長屋委員		0		0	高木委員	参考人	
出入 口 		川上委員	0		0	藤墳委員		
		川上安貝				滁州安县		
	里	野島副委員長	0		0	猫田委員長		
		Į					参考 人 演旨	
スクリーン								
		1						